## 部材符号ごとの最大検定値を確認したい。

断面算定及び終局検定を行った際に、弱点となる部材や、耐力に余裕がある断面の確認など、部材断面ごとの最大検定値を抑えておきたい場合があります。RESP-Dでは検定の計算を行った後に各階の部材符号ごとの最大検定値を確認することができます。

## 【ステップ】

- 1. 断面算定もしくは終局検定を実施します。
- 2. データ変換出力により CSV ファイルとして部材符号ごとの検定結果を 出力します。
- 3. 結果を確認します。

1 断面算定もしくは終局検定を実施します。

「計算・出力」->「計算実行」にて、断面算定もしくは終局検定を選択 します。(各解析に必要となる応力解析や増分解析については自動で選択さ れます。)

計算処理	×		
解析処理			
📄 架構認識処理	未処理		
📄 準備計算 (荷重、剛性等)	未処理		
□ 応力解析	未処理		
☑ 断面算定	未処理		
□ 増分解析	未処理		
☑ 終局検定	未処理		
□ 杭モデル解析	未処理		
質点系振動解析 (固有値解析・振動解析)	未処理		
□ 固有値解析	未処理		
□ 応答解析	未処理		
📄 立体振動解析 (固有値解析・振動解析)	未処理		
□ 固有値解析	未処理		
□ 応答解析	未処理		
※時刻歴や履歴系の出力指定は、振動解析実行前	前に行って下さい。		
図化処理実行  常に再計算する			
実行状況			
メッセージ			
処理			
全体	Stop		
Run Print	Close		

 $\mathbf{2}$ 

## データ変換出力により CSV ファイルとして部材符号ごとの検定結果を 出力します。

「ファイル」->「データ変換出力」->「CSV 出力」を選択します。



「CSV 出力」ダイアログの「断面検定情報 → 断面検定結果(符号ごと)」 もしくは「終局検定情報 → 終局検定結果(符号ごと)」を選択します。 その後、出力される CSV ファイルの保存先を指定し、保存することで CSV フ ァイルを出力することが出来ます。

CSV出力	J
<ul> <li>●…● 断面情報出力</li> <li>●…● 断面性能出力</li> <li>●…● 非線形性能出力</li> <li>●…● 配置情報出力</li> </ul>	
<ul> <li>●…● 準備計算</li> <li>●…● 解析結果</li> <li>●…● 断面検定情報</li> <li>●…● 断面検定応力</li> <li>●…● 断面検定結果</li> <li>●…● 断面検定結果(符号ごと)</li> </ul>	=
<ul> <li>■ ····································</li></ul>	
<ul> <li>●··· ● 終局検定結果</li> <li>●··· ● 終局検定結果(符号ごと)</li> <li>●··· ● 終局検定表</li> </ul>	ł
<ul> <li>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	-

4

3 結果を確認します。

柱と梁の両方を選択した場合、柱、梁の順に各階について符号 ごとの最大検定値が出力されます。

						[				
X≣	5-	⊘		符号ごとの	検定値_15.cs	sv - Excel		?	<u>↑</u> –	
יד	イル ホーム	挿入 ページ	レイア 数式	データ 校閲	表示 開発	アドイン Doci	uWork ∮ <i>−⊥</i>	断面算定		0
MS Pゴシック     11     三     三     6     2     2     4     4     4       貼り付け     ●									~	
B2	2 -	÷ * *	$\checkmark f_x$							¥
	A	В	С	D	Е	F	G	н	I	
1										
2	▲*断面検定	副結果(符号)	<u>1と)</u>							
4	1主	符号	柱脚⋉方向	柱脚Y方向	柱頭×方向	柱頭Y方向	×方向せん	Y方向せん	断	
5	10F	01	0.25	0.25	0.45	0.45	0.54	0.53		
6	10F	C2	0.41	0.23	0.57	0.39	0.51	0.46		
7	10F	C3	0.2	0.23	0.35	0.4	0.41	0.37		
8	10F	C4	0.3	0.17	0.42	0.32	0.37	0.29		
9	9F	C1	0.37	0.38	0.5	0.51	0.76	0.77		
10	9F	02	0.33	0.35	0.43	0.45	0.54	0.64		
1:	9F	C3	0.3	0.28	0.4	0.39	0.58	0.51		
12	9F	C4	0.24	0.22	0.33	0.33	0.39	0.4		
13	8F	C1	0.47	0.49	0.55	0.57	0.98	0.99		
14	8F	C2	0.43	0.45	0.51	0.52	0.69	0.81		
15	8F	C3	0.4	0.39	0.47	0.47	0.74	0.66		
16	8F	C4	0.33	0.32	0.4	0.39	0.51	0.51		
17	7F	C1	0.47	0.5	0.43	0.45	1.02	1.05		
18	7F	C2	0.4	0.46	0.39	0.42	0.7	0.87		
19	7F	C3	0.4	0.38	0.37	0.35	0.79	0.67		
20	7F	C4	0.31	0.31	0.29	0.28	0.51	0.52		
	4 F	符号ごとの材	食定值_15	+		: 4				•
準備	睆了 📓						8 🗉 -		+	100%

× 🖬 🔊	- ¢			符号	ごとの検定値_15.0	sv - Excel			?	A – D	×
ファイル ホ・	ーム 挿入	ページ レイアウト	数式 デー	タ 校閲	表示 開発	アドイン Do	cuWorks チー	ム 断面算定		*	D
より付け 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	MS Pゴシック B <i>I <u>U</u> マ</i>	• 11	· A A ≡	≡ = %· = = € ₽	■	<ul> <li>▼ ■ 条件</li> <li>% * ■ テーゴ</li> <li>■ セル</li> </ul>	・付き書式 、 ブルとして書式設定 のスタイル 、	翻挿入 ▼ 副開除 ▼	∑ · A Z · 並べ替えと ・ フィルター・	★素と     選択▼	
<b>シ</b> ルプボード 「ュ		フォント	ra	配置	5 数值	E G	スタイル	セル	編集		
M45	• : X	$\checkmark f_x$									
A	В	С	D	Е	F	G	Н	Ι	J	К	
5											
16 大梁											I
7 階	符号	始端曲げ上端	始端曲げ下端	中央曲げ上端	中央曲げ下端	終端曲げ上端	終端曲げ下端	始端せん断	中央せん断	終端せん断	l
8 RF	G1	0.6	0.3	0.16	0.34	0.6	0.3	0.66	0.66	0.66	l
9 RF	G2	0.46	0.02	0.07	0.31	0.47	0.01	0.42	0.42	0.42	l
0 RF	G3	0.43	0.24	0.12	0.24	0.43	0.24	0.48	0.48	0.48	l
1 RF	G4	0.7	0	0.1	0.52	0.72	0	0.59	0.59	0.59	ł
2 RF	FG1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	l
3 10F	G1	0.89	0.76	0.32	0.54	0.89	0.76	0.86	0.86	0.86	ł
4 10F	G2	0.62	0.32	0.17	0.33	0.62	0.31	0.53	0.54	0.54	ł
5 10F	G3	0.66	0.57	0.25	0.39	0.66	0.57	0.69	0.69	0.69	ł
6 10F	G4	0.94	0.46	0.25	0.51	0.93	0.44	0.73	0.73	0.73	ł
/ 10F	FGI	0	0	0.44	07	0	1.00	0.00	0.000	0.00	ł
8 95	GI	1.13	1.08	0.44	0.7	1.13	1.08	0.89	0.89	0.89	ł
9 95	G2	0.75	0.52	0.25	0.43	0.77	0.51	0.05	0.00	0.00	ł
9F	Go	0.03	0.76	0.33	0.5	0.03	0.76	0.62	0.82	0.82	ł
DI BF	EC1	1.15	0.70	0.00	0.05	1.10	0.74	0.78	0.78	0.78	ł
53 8F	G1	13	1 31	0.53	082	13	1 31	09	0	09	ł
	符号プトの	検定値 15	A	0.00	0.02	:	4	0.5	0.0	0.0	
P	195200	现化但_13	Ð			:	•		_		P
「備完了 🔡								₩ 8 .	· · · · ·	+ 100	%